

12月18日（月）の発表

報道発表資料の配付日時 12月18日（月）11時00分

発表項目 (行事名)	冬の交通事故防止のために		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
概要	<p>本格的な冬を迎え、冬の交通事故防止のために、次のことに注意をしましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冬道での運転は心と時間にゆとりを持って行動し、事前に最新の気象情報や道路情報を十分確認しましょう。 ・車間距離をしっかりと保ち、カーブ手前では十分にスピードを落としましょう。 ・凍結路面では急ハンドル・急ブレーキを行わないよう注意しましょう。 ・天候・路面状況に合った運転に心がけて、交通事故防止に努めましょう。 ・天候が急変し、吹雪で車が立ち往生する場合に備え、防寒具、スコップ、けん引ロープなどを車に用意しましょう。 ・道路通行規制・吹雪の視界情報については、北海道内の主要な道路管理者からなる北海道道路情報化研究会の監修の下で（国研）土木研究所寒地土木研究所が運営しているサイト「北の道ナビ」によりご確認ください。 		
参考			
報道（取材） に当たって のお願い			
他のクラブ との関係	同時配付 同時レク	（場所）	
担当 (連絡先)	<p>宗谷総合振興局稚内建設管理部用地管理室 維持管理課長 石墨 昌敏 TEL 0162-33-3726 内線 4240</p> <p>宗谷総合振興局保健環境部 環境生活課長 渡部 学 TEL 0162-33-2919 内線 2950</p>		

～冬の交通事故防止のために～

○冬道での運転は心と時間にゆとりを持って、事前に最新の気象情報や道路情報などを十分確認し、吹雪や視界不良が予想される場合は、無理をせずに外出はお控えください。

○冬場では夏場よりも、停止距離が伸びるため、車間距離をしっかりと保ち、対向車線はみ出しや路外逸脱事故とならないために、カーブ手前では十分にスピードを落としましょう。

○日陰や橋の上、トンネルの出入り口は、日中でも凍結していることがあります。ブラックアイスバーン等の凍結路面では、急ハンドル・急ブレーキを行わないよう注意しましょう。

○走行中は車間距離を十分にとって、天候・路面状況に合った運転に心がけて、交通事故防止に努めましょう。

【万が一に備えて】

- ・冬期間は天候が急変し、吹雪で車が立ち往生する危険性もあるので、防寒具、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認しましょう。
- ・走行中、風雪が激しいときは、道の駅やコンビニなどで休憩し、携帯電話、ラジオなどで気象情報や道路情報を確認して、無理のない運転を心がけましょう。
- ・大雪や吹きだまりなどで車が立ち往生したときは、ハザードランプの点灯や停止表示板を置くなど、車が目立つようにし、ロードサービスや近くの商店、人家などに救助を依頼しましょう。
- ・車内で救助を待つときは、地吹雪などの状況により車の排気ガスが車内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす可能性がありますので、できる限りエンジンを停止し、防寒着や毛布などで体温の低下を防ぎましょう。新聞紙なども体温の低下防止に効果がありますので、車内にある場合は利用しましょう。また、やむを得ずエンジンをかけるときは、マフラー付近が雪に埋まらないように定期的に除雪し、風下の窓を少しだけ開けて換気を行いましょう。



その先の、道へ。北海道



北海道宗谷総合振興局



稚内建設管理部用地管理室維持管理課・保健環境部環境生活課

